



2020年3月23日

各 位

会 社 名 株式会社日本色材工業研究所  
代表者名 代表取締役社長 土谷 康彦  
(JASDAQ コード番号:4920)  
問 合 せ 先 取締役人事総務部長 瀧川 順  
(TEL. 03-3456-0561)

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の対応状況等に関するお知らせ

この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた皆様に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症への本日時点での対応状況および影響につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. グループ会社の稼働状況について

当社グループのフランス子会社の THEPENIER PHARMA & COSMETICS S.A.S. (以下、テプニエ社)、および孫会社にあたる Nippon Shikizai France S.A.S. (以下、日本色材フランス社) では、ヨーロッパで新型コロナウイルス感染症の感染の兆しが見られた早い段階から時差出勤や更衣室の分散利用等の対応策を講じてまいりました。

しかしながら、フランスでは感染が急激に拡大しており、生活必需品を除く全ての商店の閉鎖や無期限休校、3月17日にはフランス全土で外出禁止令が発令されました。また、マクロン大統領のテレビ演説を受け、多くの企業で事務所の閉鎖や工場の休止を決定しております。

当社グループ会社2社におきましても、従業員とその家族の健康を最優先に考え、テプニエ社の化粧品製造ラインおよび日本色材フランス社は3月23日より暫定的に2週間操業を休止することを決定いたしました。

なお、テプニエ社の医薬品製造ラインにつきましては、フランス薬事当局による医薬品生産継続の要請に基づき、可能な範囲で生産を継続することといたします。

#### 2. 今後の見通しについて

当社におきましては、従業員の健康に配慮し、手指の消毒や時差出勤、会議や出張の中止等の対策を講じて稼働しております。当社グループ会社2社の操業再開時期は未定であり、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況や現地行政府の動向等を勘案したうえで操業再開時期を検討してまいります。引き続き従業員とその家族の健康を最優先に考えるとともに、その影響を最小限にするべく取り組んでまいります。

なお、感染の拡大がサプライチェーン等の動向に影響しており、当社グループの業績へマイナスの影響を及ぼす懸念がございます。連結業績への影響につきましては、現段階で不透明な部分が多く、また未確定要素が多いことから、今後適正かつ合理的な算出が可能になり次第、速やかに開示いたします。

以 上